Briscola®

Press Release

2015 年 3 月 12 日
株式会社ブリスコラ
広報部

会津若松市の経済産業省「大規模 HEMS 情報基盤整備事業」において、エネルギークラウド改編及び新規開発を支援

クラウドコンピューティング専門の事業企画・開発会社、株式会社ブリスコラ（本社：東京都港区、代表取締役：末貞慶太郎、以下、ブリスコラ）は、2014 年 9 月から経済産業省により実施されている「大規模 HEMS 情報基盤整備事業」において、東北地方唯一の実施地域であり、また、2015 年 1 月 22 日に地域再生計画の認定を受けた福島県会津若松市において、エネルギークラウド改編及び新規開発の支援を行なったことを発表いたします。

「大規模 HEMS 情報基盤整備事業」は、民間主導による HEMS（Home Energy Management System）普及促進、一般家庭における経済性の高い新しいエネルギーマネジメントを実現することを目的に、全国約 14,000 世帯へ HEMS を導入し、その HEMS とつながる大規模な情報基盤の構築、システムの標準化(API 標準化）検討、プライバシーに配慮した電力利用データの利活用環境の検討等を行うものです。

会津若松市における本事業は、2013 年 3 月 11 日に先行 100 世帯で稼働した、総務省スマートグリッド推進事業の成功を踏まえて、参加世帯数の拡大とサービス標準化をさらに進めるもので、2015 年 3 月末までに市内約 500 世帯に HEMS 機器を設置いたします。

ブリスコラは、地域主導のオープンなエネルギーマネジメントの実現を目的としたエネルギークラウド（HEMS 管理プラットフォーム）の改編を支援しました。また、クラウド連携事業によって培った通信インタフェースの導入・標準化技術の経験とノウハウを活かし、HEMS データの流通に関わる API を標準化し、仕様の異なる複数の HEMS から円滑に情報を集約するとともに、複数の HEMS データ利活用事業者（サービサ）との円滑な情報受け渡しに関する新規開発を支援しました。

さらには、販売代理店契約を締結している住友精密工業株式会社（代表取締役社長：三木伸一）の独自の無線センサーネットワーク技術を応用したコントローラに、スマートハウス用の国際無線標準通信規格「Wi-SUN（※1)」及び家庭向けエネルギー管理アプリケーション用国際標準通信規格「ECHONET Lite（※2)」の両規格に準拠させた HEMS コントローラを共同で企画し、市内約 500 世帯へ提供しています。

「アナリティクス産業の集積による地域活力再生計画」を策定し、2015 年 1 月 22 日に政府からの認定を受け、地方創生のための先駆的な取り組みを行うモデル都市として、会津若松市への期待が強まる中、ブリスコラは、本事業を通じて、HEMS の普及による省エネ・ピーク対策に貢献するとともに、地域主導のオープンなスマートシティの実現と産学官連携による新しい地方創生のモデル事業の実現を目指していきます。

※1：Wi-SUN（Wireless Smart Utility Network）
Wi-SUNアライアンスがIEEE802.15.4g規格をベースに利用モデルに応じて策定している規格。日本の920MHz帯無線を対象とした規格が策定されており、次世代電力量計「スマートメーター」等に採用されることで注目を集めている。

※2：ECHONET Lite
エコーネットコンソーシアムが策定した HEMS（宅内エネルギー管理システム）アプリケーション用標準通信プロトコル。ISO規格及びIEC規格として国際標準化されている。

■株式会社ブリスコラについて

商　　号：株式会社ブリスコラ
代　表　者：代表取締役　末貞慶太郎
本店所在地：東京都港区赤坂二丁目20番5号 デニス赤坂
設立年月日：2010年6月11日
資　本　金：5,060万円
URL　　：http://www.briscola.co.jp/
主な事業内容：国内唯一のクラウドコンピューティング専門の事業企画・開発会社として、クラウドにおけるコンサルティング、マネジメントからテクノロジーまでの統合サービスを提供しております。

■本件に関するお問い合わせ

株式会社ブリスコラ　広報部　担当：西川
Tel：03-6441-2614　Fax：03-6441-2615
Email：press@briscola.co.jp

※文中に記載されている会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。